# チャペル週報

No.26

 $2025.12.1 \sim 12.5$ 

天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、 「さあ、ベツレヘムへ行って、主が知らせてくださった その出来事を見ようではないか」と話し合った。

ルカによる福音書2章15節



大学院2号館、本部棟(西宮上ケ原キャンパス)

関西学院宗教センター



## チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ケ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10 場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ケ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

勿川。古古叶)	1 10 ( ) 2 / 1	ヘノヤベルノノ は四百工ノホイヤンバヘフンバへ記心化計主人
12月1日(月)	神 人 建 短大	アドベント礼拝 土井 健司(副学長、神学部教授) アドベントを迎えて 眞鍋 ヨセフ(日本キリスト教団神戸栄光教会伝道師) アドベントチャペル① 山内・竹内クラス
12月2日(火)	神文社法経商国理総教工・生環	Eco-Habitat 関西学院 Andreas Rusterholz (宗教主事) クリスマスを前にして① 打樋 啓史 (宗教主事) 井上 智 (宗教センター宗教主事) 音楽チャペル 関西学院グリークラブ 大石 健一 (日本キリスト教団茨木春日丘教会牧師) アドベントを迎えて Janette McIntosh (宣教師、国際学部教授) 田中 裕久 (工学部教授) 三輪 敦子 (総合政策学部教授) 実習をふりかえって 須藤 真羽 (教育学部 4 年)
12月3日(水)	神 社法商人国理・ エ・生環 教	今日、チャペル行く?⑨ 中道 基夫(院長、神学部教授) クリスマスを前にして② 赤江 達也(社会学部教授) 音楽チャペル チャペルオルガニスト 献血実行委員会 クリスマス賛美歌練習 井上 智(宗教センター宗教主事、神学部准教授) 竹内 富久恵(日本キリスト教団神戸愛生伝道所/北須磨教会牧師) 献血実行委員会
12月4日(木)	神文社法経商人国総短大	ディアコニア・プログラム報告 矢形輝(神学部4年)、福井枝葉(神学部3年) Andreas Rusterholz(宗教主事) クリスマスを前にして③ Timothy O. Benedict(宣教師、社会学部准教授)音楽チャペル 関西学院ハンドベルクワイア 献血実行委員会 木原 桂二(宗教主事)後藤 浩子(本学講師) Musical Chapel in English 関西学院聖歌隊 細見 和志(総合政策学部教授) 関西学院グリークラブ
12月5日(金)	ランバス 神 文 経 理・エ・生環	アドベントを迎えて 打樋 啓史(宗教総主事) 濱名 佳純(神学研究科 M2 年) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院ウィメンズ・グリークラブ 波部 雄一郎(本学講師)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ケ原) 12月5日(金) アドベントを迎えて 東よしみ(神学部准教授)





高橋 厚

子供のころ一緒に住んでいたとき、父方の祖母は「鴉の鳴き方がわるかったからな」と身のまわりで不吉なことが起こるとよく言っていた。鳴き方がいつもとどのように異なるのか正直なところわたしにはまったく分からなかった。でもいまも鴉が妙に甲高い声で鳴くのを耳にすると、わたしは祖母の言葉を思い出し一人で同じ台詞を呟いてしまう。

祖母が話したのは不穏な鴉のことだけではなかった。すでに亡くなった人が彼女の枕元にやってきて何かしらのことを語りかけたという話も日常的に聞いた。そのようなことが我が家の特殊な出来事なのかどうか他の人と話したことがないので未だにわかっていない。

とはいえこの種の個人的事情もあってか、死者が日常のなかに漂っていることを記す作家に出会うとわたしは祖母のことを思いだして懐かしい気持ちになってしまう。モダニズム期の英文学の作家たちに妙な親近感を覚えるのもそのせいかもしれない。

あるいは日本の文学から例を挙げるならば、詩人の高橋睦郎――言うまでもないことだが苗字が同じであっても親戚ではない――もそのような死者の存在に敏感な作家の一人である。高橋は自身にさきだって存在し、そこに言葉が由来するところのものを端的に「死者」と表現する。彼は死者への負い目を自身の作品や評論のなかでくりかえし語っている。「この家は」という作品は次のようにはじまる。

この家は私の家ではない 死者たちの館 時折ここを訪れる霊感の強い友人が 証人だ

「私」が住む「この家」は「死者たちの館」でもある。そのように死者に囲まれて「私」が怯えて暮らすのかといえばむしろ逆である。死者たちを自宅へと招きいれたのは他の誰でもなく「私」本人だからだ。「詩人の仕事は自分だけで出来るものではない かならず死者たちの助けを必要とする」と彼は別の箇所でも書いている。高橋はこのような論理を神の三位一体に重ねて描写することもある。だが「死者たちの助けを必要とする」のは高橋のような詩作の場合にかぎらない。何かしら言葉とかかわりながら仕事をしている者であれば、ひとが死者への

負い目のなかでしか存在しえないことをいやでも痛感するからである。

(文学部准教授)

## ●院長室から発信! ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。



https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou 「風に思う」 関西学院 院長室からのメッセージ (HP)

# ●クリスマスツリー点灯式 -アドベントを迎えて-

アドベント(待降節。今年度は 11 月 30 日から)に入った翌日、関西学院はクリスマスツリーに点灯し、 クリスマスの準備を始めます。どなたでもご自由にご参加ください。

実施日:12月1日(月)

場 所: 西宮上ケ原キャンパス 中央芝生 18:50~19:20

神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ前広場 17:30~17:50 西宮聖和キャンパス 2号館前 17:10~17:40

#### ●夕の礼拝のご案内

勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。今回は、クリスマスを待ち望むアドベント(待降節)の夕の礼拝。キャンドルの光を見つめながら、聖歌隊と共にクリスマスシーズンのキャロル(賛美歌)を歌います。皆様のご出席をお待ちしています。

テーマ: アドベント・キャロル・サービス ― ロウソクの光と共に

日時・場所: 12月9日(火)18:50~ ランバス記念礼拝堂(西宮上ケ原キャンパス)

司 式: 井上 智(宗教センター宗教主事) メッセージ: 打樋 啓史(宗教総主事)

主 催: 関西学院 共 催: 関西学院宗教活動委員会問 合 せ: 学校法人関西学院総務部 TEL. 0798-54-6740

視聴用 URL : https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92211178017?pwd=ITVxBnDkDGZgMeYsNL1S1ZsCfYx946.1

ID: 922 1117 8017 パスコード: 742925

#### ●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。 どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス (アプローズタワー)

12 月は時間帯を変更してミニコンサートとクリスマス礼拝を実施いたします。

12月11日(木) 17:00~17:20 関西学院グリークラブによるミニコンサート 1階ガレリア 17:50~18:20 クリスマス礼拝 打樋 啓史(宗教総主事) 14階 1405 教室

西宮北口キャンパス (阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室)

12月12日(金) 10:35~10:55 井上 智(宗教センター宗教主事)

#### ●第231回ランバス演奏会 歌とリュートによる「天使ガブリエル」

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。ランバスチャペルに響く歌とリュートの音色をたっぷりお楽しみください。(入場無料/予約不要)

出 演 者: 平井 満美子/ソプラノ、佐野 健二/リュート

日 時: 12月2日(火)17:00 開演(18:10 終演予定)

場 所: ランバス記念礼拝堂(西宮上ケ原キャンパス)

主 催:関西学院宗教センター(tel.0798-54-6018)

#### ●冬の献血週間(西宮上ケ原キャンパス)のお知らせ

以下のとおり、冬の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

日 時: 12月4日(木)、5日(金)10:30~11:20/12:40~17:00

場 所: 吉岡記念館ラウンジ、中央芝生横

主 催 : 宗教総部献血実行委員会

## ●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

12月14日(日) クリスマス礼拝 10:00~11:30

## ●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日 時: 2025年12月18日(木)17:30 開場 18:30 開始 21:00 終了予定

参 加 費: 2.500 円 全席指定席 チケット販売(9/26 販売開始)

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。

